

磯井正美展

非まじめに行く創作の世界



「蒟醬水玉文箱」

2025年8月1日|金|-8月31日|日| ※会期中8月8日|金|は電気設備工事のため休館
会場/香川県文化会館1階香川漆芸ホール(高松市番町一丁目10番39号)
時間/9:00-17:00 | 観覧無料 | 主催/香川県漆芸研究所 電話(087)831-1814

漆芸研究所
ホームページ



非まじめに行く創作の世界 磯井正美展

会期：令和7年8月1日（金）～8月31日（日）

いそい まさみ
磯井 正美 略歴

大正15年 高松市にて磯井如真の三男として誕生
昭和21年 大同工芸美術社に入社
昭和24年 高松青松園工房で漆芸制作に従事
昭和32年 第4回日本伝統工芸展初入選
昭和41年 第13回日本伝統工芸展において
朝日新聞社賞受賞
昭和43年 香川県漆芸研究所講師に就任
昭和47年 第19回日本伝統工芸展において
文部大臣賞受賞
昭和60年 重要無形文化財「蒔醬」保持者認定
昭和61年 紫綬褒章受章
平成 2年 香川県文化功労者
平成10年 勲四等旭日小綬章受章
平成29年 紺綬褒章受章
平成30年 紺綬褒章受章
平成31年 紺綬褒章受章
令和 5年 9月20日逝去
従五位叙位



予科練からの復員後、父磯井如真の下で漆芸を学び、本格的に漆芸の道に入った。

ベニヤ板を貼り重ね成形した素地「積層」、角剣による点彫りを応

用した「往復彫り」等、独自の技法を創案し蒔醬の表現領域を広げ、昭和60年には重要無形文化財「蒔醬」の保持者に認定された。

「非まじめ」が信条。伝統を守るだけでなく自由な発想で新しいものを探求する姿勢は作品にも表れている。

今回の展覧会では、昨年新たに収蔵された作品19点を初展示する。

	作品名	ふりがな
1	蒔醬御来迎箱	きんまごらいごうはこ
2	蒔醬水玉文箱	きんまみずたまもんはこ
3	蒔醬三友之圖合子	きんまさんゆうのずごうし
4	蒔醬涼風箱	きんますずかぜはこ
5	蒔醬櫻花惜春漆額	きんまおうかせきしゅんしつがく
6	季星盛器	きせいもりき
7	蒔醬矢羽根文漆額	きんまやばねもんしつがく
8	蒔醬グロリー漆額	きんまぐろーリーしつがく
9	蒔醬ハロン湾朝焼け漆額	きんまはろんわんあさやけしつがく
10	漆絵ハロン湾の朝	うるしえはろんわんのあさ
11	蒔醬和敬清寂棗	きんまわけいせいじゃくなつめ
12	蒔醬春蘭棗	きんましゅんらんなつめ
13	蒔醬菊棗	きんまきくなつめ
14	蒔醬椿文棗	きんまつばきもんなつめ
15	蒔醬昇盛器	きんましょうもりき
16	蒔醬線文丸盆	きんませんもんまるぼん
17	乾漆盛器	かんしつもりき
18	堆漆蒔醬寿字線文棗	ついしつきんまことぶきじせんもんなつめ
19	螺鈿盛器	らでんもりき
20	蒔醬矢羽根文箱	きんまやばねもんはこ
21	蒔醬県章と吉祥文大盆	きんまけんしょうときっしょうもんおおぼん
22	季星二彩盛器	きせいにさいもりき
23	蒔醬夜明け喰簞	きんまよあけじきろう
24	蒔醬彫漆潮騒箱	きんまちょうしつしおさいはこ
25	蒔醬おきなぐさ合子	きんまおきなぐさごうし
26	蒔醬衆妙之門如意	きんましゅうみょうのもんによい
27	蒔醬気球の旅合子	きんまききゅうのたびごうし
28	乾漆蒔醬波文盛器	かんしつきんまなみもんもりき
29	曄	よう
30	蒔醬春蘭手板 4枚	きんましゅんらんていた

すべて香川県漆芸研究所所蔵品



香川県漆芸研究所

〒760-0017 香川県高松市番町一丁目10番39号
TEL : 087-831-1814 FAX : 087-831-1807
E-mail : shitsugei@pref.kagawa.lg.jp
<https://www.pref.kagawa.lg.jp/sitsugei/>



※当館に駐車場はありませんので、近くの公共・民間駐車場をご利用ください。